

令和3年度三重県沿岸種資源評価

マダコ

資源水準・動向

低位・横ばい

生物情報

- ・茨城県以南の太平洋、福井県以南の日本海の温帯域に分布する。県内では鳥羽地先～熊野灘の砂礫底に多く生息する。
- ・マダコの産卵期は春と秋の2回あり、メスは10～15万個の卵を産む。
- ・寿命は1～1.5年とされる。



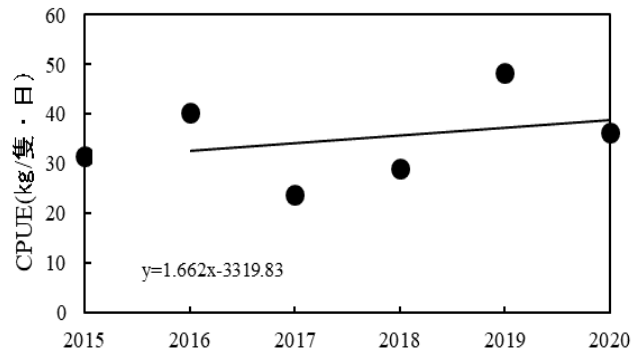
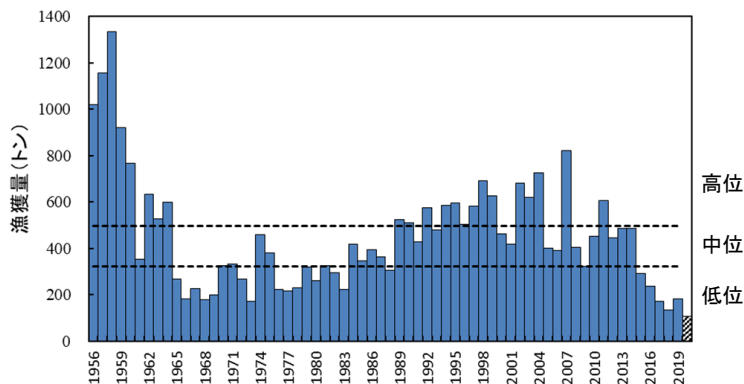
漁業の特徴

- ・鳥羽市で漁獲量が多く、南伊勢町、紀北町が次いで多い。漁獲盛期は夏季。
- ・タコつぼ漁業、タコかご漁業、底びき網漁業で漁獲される。



資源状態

- ・三重県における漁獲量から、資源水準は「低位」とした。
- ・鳥羽市答志地区におけるCPUEから、動向は「横ばい」とした。



資源管理の取組

- ・漁業者の自主的な取り組みとして、使用するタコつぼやタコかごの漁具数の制限が行われている。
- ・答志地区では400g未満のマダコは放流されている。

将来考えられる資源管理の取組

- ・漁具数の制限をすることが有効であると考えられる。また、漁獲できる最小体重を設定することも必要である。